

参考値

福島第一 港湾内 海水核種分析結果 < 1/2 >

(データ集約 : 10/6)

採取場所	福島第一 物揚場前海水 [*]				福島第一 1~4号機 取水口内北側海水 (東波除堤北側)		福島第一 4号機スクリーン海水		福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)		福島第一 6号機 取水口前海水		炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	2015年10月5日 7時15分		対象外		2015年10月5日 8時10分		2015年10月5日 8時08分		2015年10月5日 8時14分		2015年10月5日 7時50分	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND(0.40)	-	-	-	ND(1.5)	-	ND(1.6)	-	ND(2.0)	-	ND(1.4)	-	40
Cs-134 (約2年)	ND(0.33)	-	-	-	ND(1.4)	-	3.3	0.06	ND(1.4)	-	ND(1.7)	-	60
Cs-137 (約30年)	1.3	0.01	-	-	3.8	0.04	11	0.12	3.3	0.04	ND(1.9)	-	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
 その他の核種については評価中。
 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
 NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* シルトフェンス開閉を行った日は、開閉実施後にもサンプリングを実施。

参考値

福島第一 港湾内 海水核種分析結果 < 2/2 >

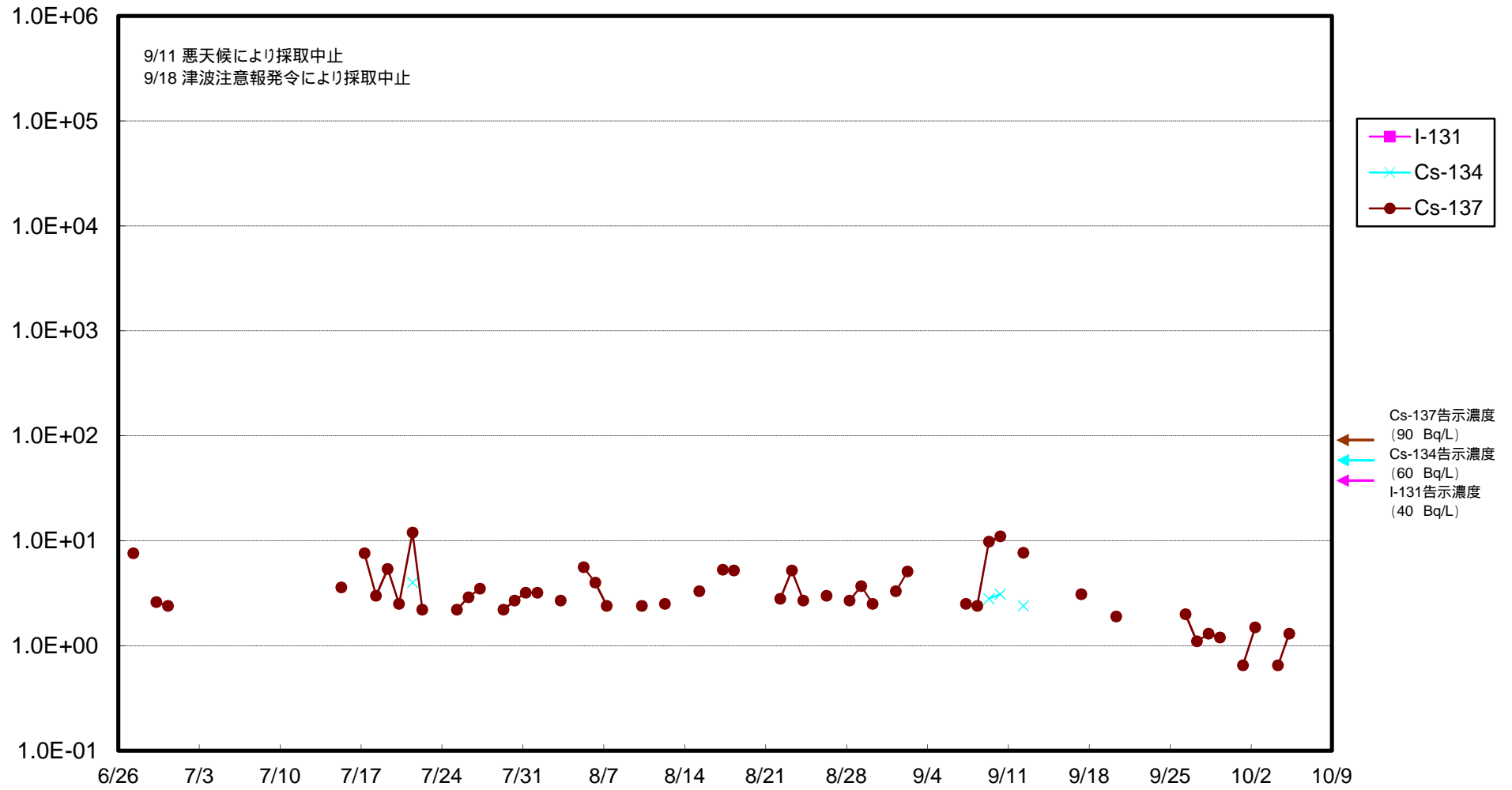
(データ集約 : 10/6)

採取場所	福島第一 港湾口 [*]				対象外		対象外		対象外		対象外		炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)	
	試料採取日時刻	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)		倍率 (/)
2015年10月5日 6時55分														
I-131 (約8日)	ND(0.48)	-	-	-										40
Cs-134 (約2年)	ND(0.53)	-	-	-										60
Cs-137 (約30年)	0.58	0.01	-	-										90

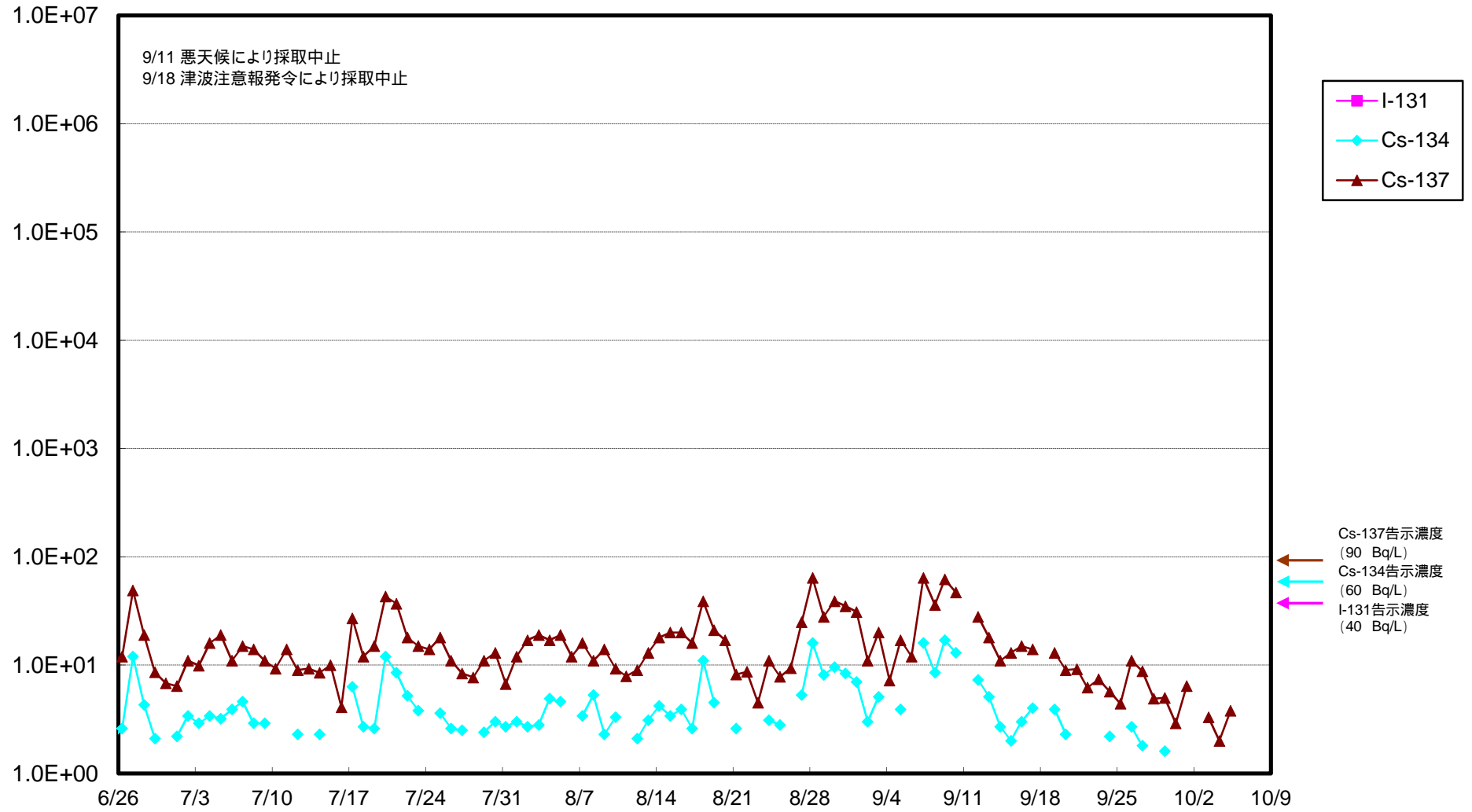
炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
 その他の核種については評価中。
 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
 NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 一回/週の頻度でサンプリング実施(シルトフェンスの開閉を行った日にもサンプリングを実施)。

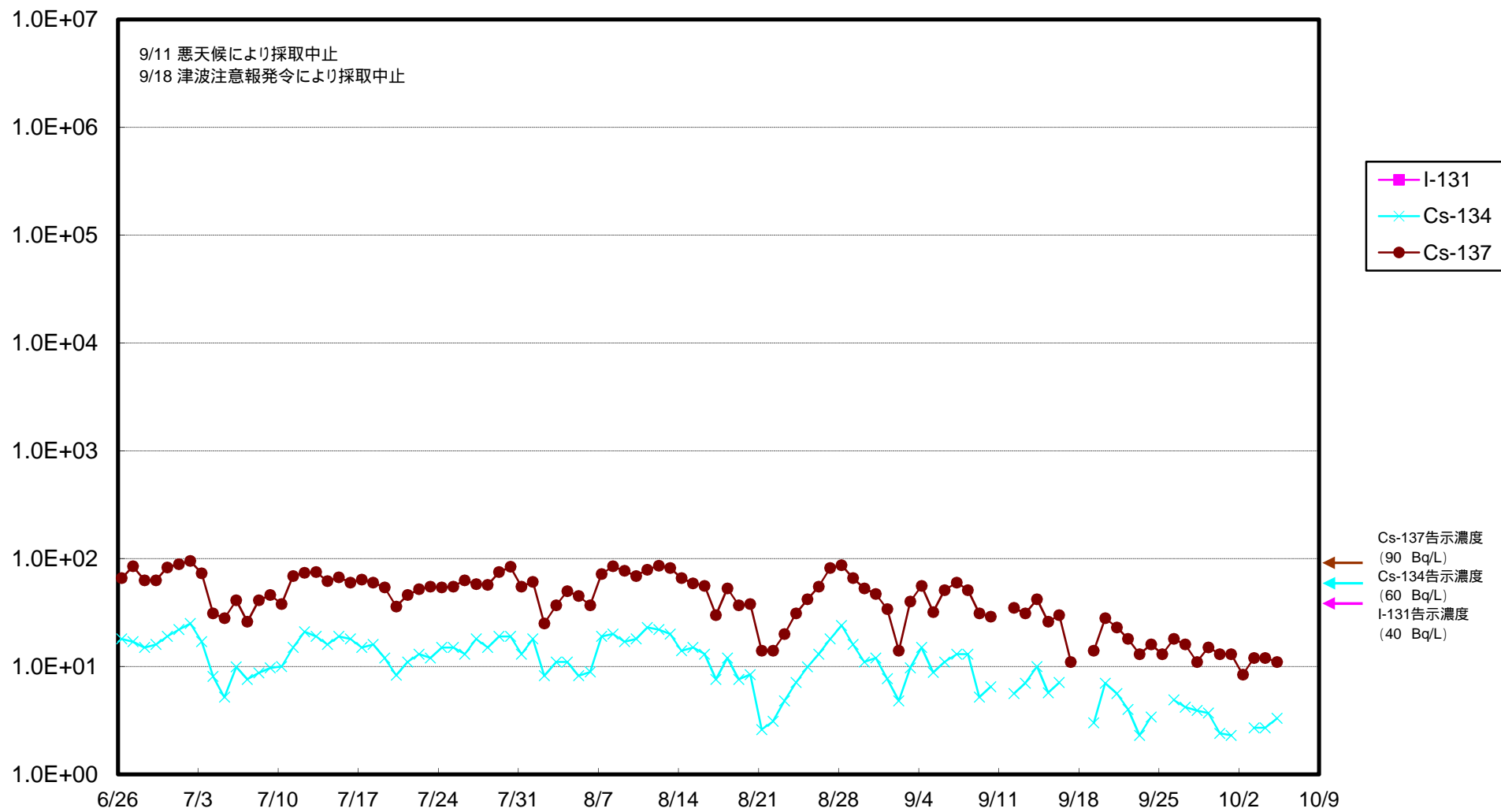
福島第一 物揚場前海水放射能濃度 (Bq / L)



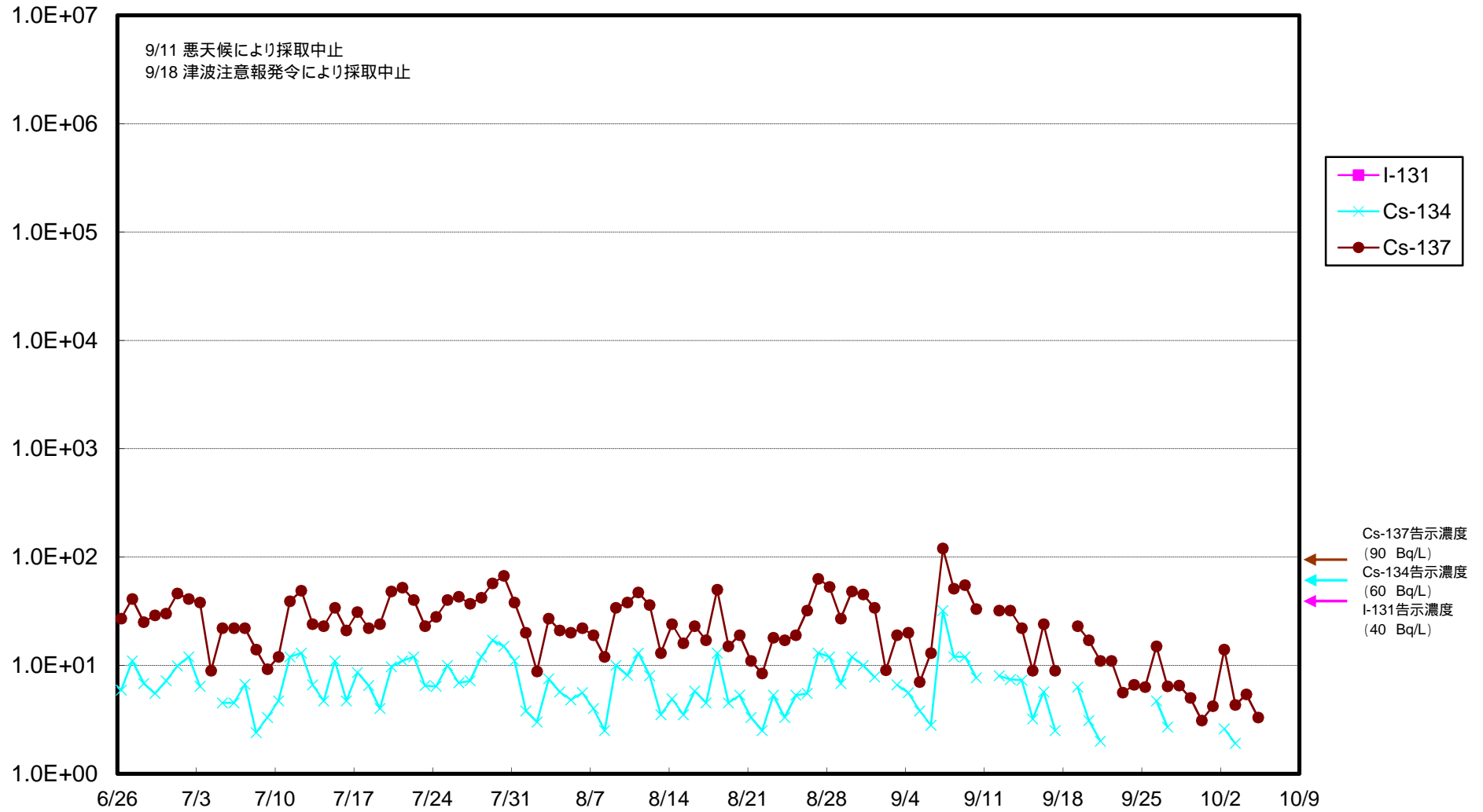
福島第一 1~4号機取水口内北側海水(東波除堤北側)放射能濃度(Bq/L)



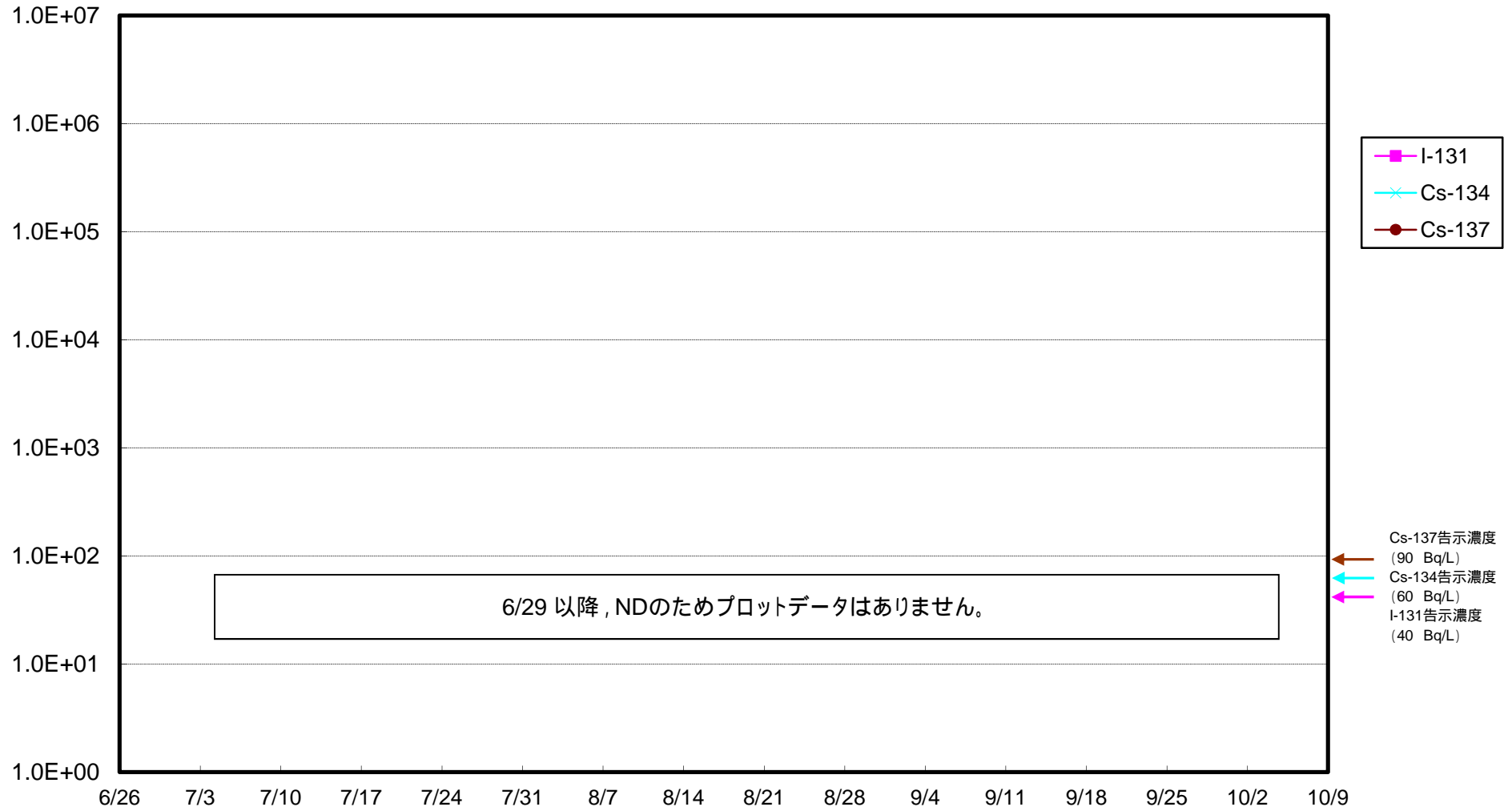
福島第一 4号機スクリーン海水放射能濃度 (Bq / L)



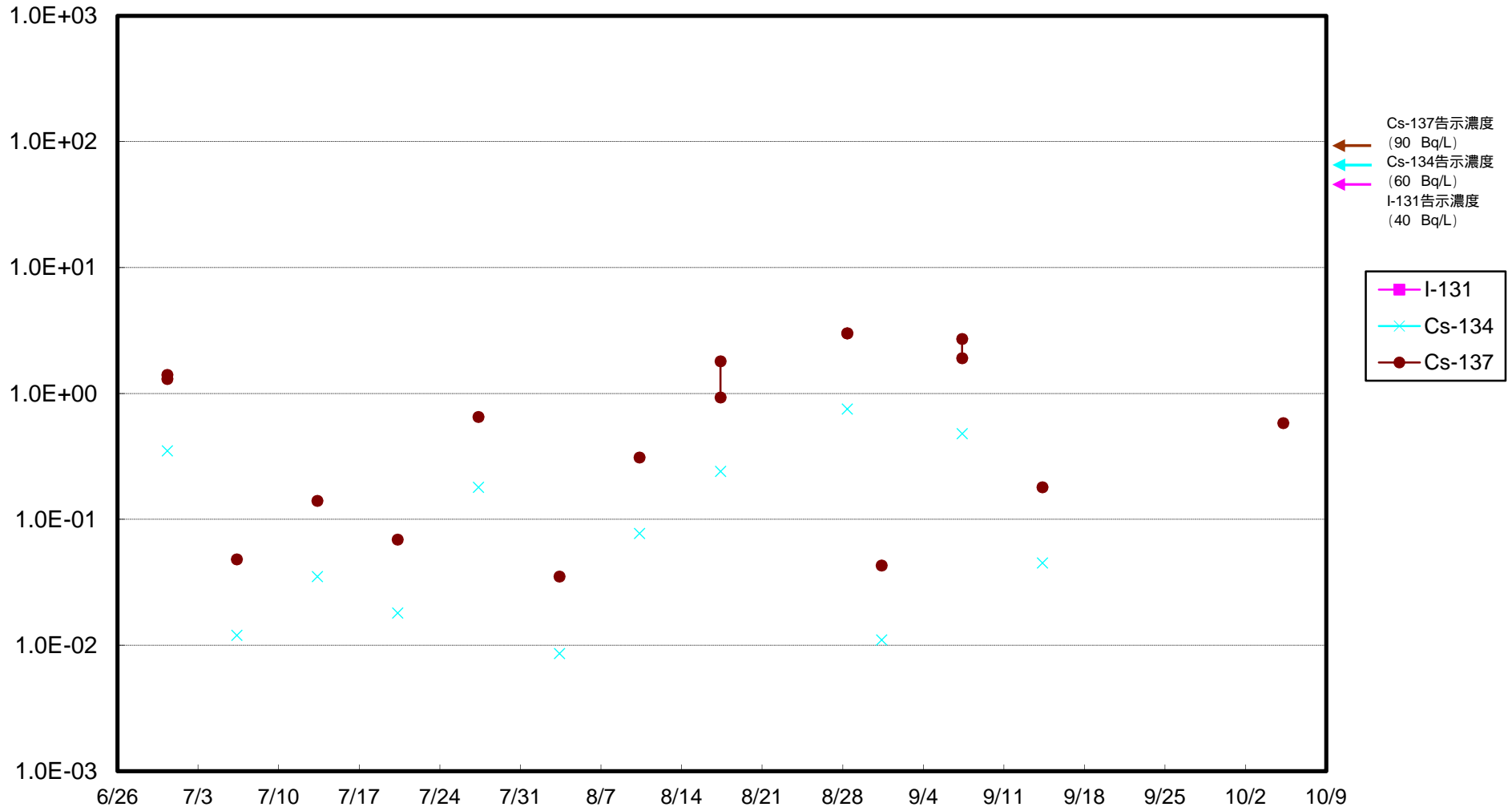
福島第一 1~4号機取水口内南側(遮水壁前)海水放射能濃度 (Bq / L)



福島第一 6号機取水口前海水放射能濃度 (Bq / L)



福島第一 港湾口海水放射能濃度 (Bq / L)



福島第一 1～4号機取水口内 海水核種分析結果

(データ集約：10/6)

採取場所	福島第一 1～4号機 取水口内北側海水(東波除堤北側)		炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	2015年9月7日		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND(2.7)	-	40
Cs-134 (約2年)	16	0.27	60
Cs-137 (約30年)	64	0.71	90
H-3 (約12年)	120	0.00	60,000
全	ND(2.1)	-	-
全	140	-	-
Sr-90 (約29年)	39	1.3	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

I-131, Cs-134, Cs-137, 全 については、2015年9月8日公表、H-3については、9月11日公表。

NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(評価)

H-3, 全 放射能, Sr-90が検出されており、今回の事故による影響と考えられるが、H-3の濃度は、告示に定める水中の濃度限度を下回る状況である。